

日時:2014年11月1日(土)14:00-16:30(予定)

会場:椋山女学園大学星ヶ丘キャンパス メディア棟 G001 教室
〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号 TEL(052)781-1186(代)

※名古屋市営地下鉄東山線「星ヶ丘」下車、6番出口より徒歩5分

※入場無料/予約不要

国際コミュニケーション学部主催 国際文化フォーラム/アニメ・マンガ研究支援プロジェクト 日本アニメ・マンガの海外展開とその未来

第1部:講演「日本アニメの海外展開の現状と展望—過去・現在・未来」
14:00-15:00

講師 : 東伊里弥氏 (東映アニメーション株式会社 経営戦略部)

司会 : 長澤唯史 (本学国際コミュニケーション学部教授)

*日本アニメが海外でどのように受け入れられ評価されてきたか、またその影響力は、などについて、『美少女戦士セーラームーン』のプロデューサーで、海外での日本アニメコンテンツのライセンスビジネスにも最前線に関わってきた東氏にインタビュー形式でお話を伺います。また後半は会場からの質疑応答も予定しております。

*アニメやマンガはどこまで現代の表現たりうるか、科学的知見や思考をどこまで取り入れることが可能か。最先端の再生医療とポピュラーカルチャーの融合を目指す八代氏を招き、『鋼の錬金術師』などのテキストを様々な角度から読み解きます。

第2部:パネル「アニメ・マンガの表現の可能性を探る—不死と再生医療をテーマとして」
15:20-16:30

講師 : 八代嘉美氏 (京都大学 iPS 細胞研究所特定准教授)

講師・司会 : 長澤唯史 (本学国際コミュニケーション学部教授)